



No.84

浄化槽 にいがた

2012年8月3日 発行
発行 行 社団法人新潟県浄化槽整備協会
発行責任者 会 長 小田島 繁信
事 務 局 新潟市中央区新光町15-2
T E L (025) 283-2048
F A X (025) 283-2085
U R L <http://www13.ocn.ne.jp/~njsk/>

第13期 通常総会を開催 ...P 1

寄稿 新潟県の浄化槽行政
新潟県県民生活・環境部廃棄物対策課 ...P 2

平成23年度研修会を開催
第1回理事会・第1回支部長会議開催P 3
浄化槽設備士資格取得のための講習会開催

全浄連北陸支部各県会長会議P 4
新潟県浄化槽総合管理協議会

支部活動紹介P 5
佐渡支部・巻支部

【市町村の浄化槽行政の動き】P 6
新潟市の公設浄化槽整備の取り組み



どろんこカップ

(写真提供：新潟観光コンベンション協会)

第13期 通常総会を開催



去る5月23日、新潟東映ホテルにおいて平成24年度（第13期）通常総会が開催され、第1号から第6号までの議案が審議され承認可決されました。

午後3時の定刻に至り大岩芳勝事務局長が開会を宣し、会員総数473名のうち397名（委任状出席者356名を含む）の出席を得て、定款第25条に定める定足数の出席があったので、有効に成立した旨を報告された。

次いで、小田島繁信会長のあいさつの後、大岩事務局長より議長の選任について諮ったところ、満場一致により小柳潤一氏を議長に選任した。

続いて議長のあいさつの後、議事録署名人の選任について諮ったところ、満場一致により箱岩収、渡辺修一の両名を選任して、議案の審議に入った。

第1号議案「平成23年度事業報告に関する件」

第2号議案「平成23年度決算報告並びに承認に関する件」

第3号議案「平成24年度事業計画案承認に関する件」

第4号議案「平成24年度予算案承認に関する件」

第5号議案「補欠役員の選任の件」

理事候補者5名下記の通り可決確定した。

阿部 君代 市川 裕夫 鈴木 俊治

高頭 利彦 大岩 芳勝 以上5名

副会長1名理事の互選により選任される。

副会長 島影 清

第6号議案「定款の変更についての件」

一般社団法人となるために定款の変更を要する旨を説明し、会長には現会長の小田島繁信氏、専務理事には大岩芳勝氏を附則に定めることとした。

午後4時40分議案の審議はすべて終了した。



副会長あいさつ

この度、第13期通常総会において、副会長に就任させていただきました。

ただただ責任の重さを痛感しております。

副会長 島影 清

近年、当業界を取り巻く環境は、下水道の普及や経済の低迷また、昨年の未曾有の災害等の影響で非常に厳しい状況にあり、当協会におきましても毎年の様に会員数の減少に頭を悩ましております。

協会活動は皆様方の大切なお金と時間を頂戴して成り立っております。どうぞ積極的に活動に参加し有効活用して頂きたいと思います。

その為にも、甚だ微力ではございますが、小田島会長のもとと精一杯頑張りますので皆様方のご支援とご鞭撻の程をよろしくお願い申し上げます。

フジクリーン



業界NO.1の省スペース&浅埋統一型浄化槽
次世代環境配慮型浄化槽
フジクリーンCFⅡ型
5・7・10人槽



単独から合併への転換
対応浄化槽CFシリーズ

既設単独浄化槽の合併転換に対応

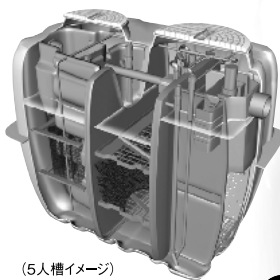
- 場所をとらない省スペース・浅埋型（高さ1,530mm）だから単独浄化槽からの転換もスムーズ。従来品（CE-5）に比べ設置面積約73%。
- 流入管底280mm、放流管底330mmのレイアウトフリー設計で設置エリアの自由度が広がります。
- 従来品（CE-5）に比べ、残土処分量は約70%。

水環境改善に貢献する高度処理

- BOD15mg/ℓ以下 S 10mg/ℓ以下 T-N20mg/ℓ以下
（財）日本建築センターによる性能評価値
- BOD15mg/ℓ以下は下水道放流水質基準と同程度です。

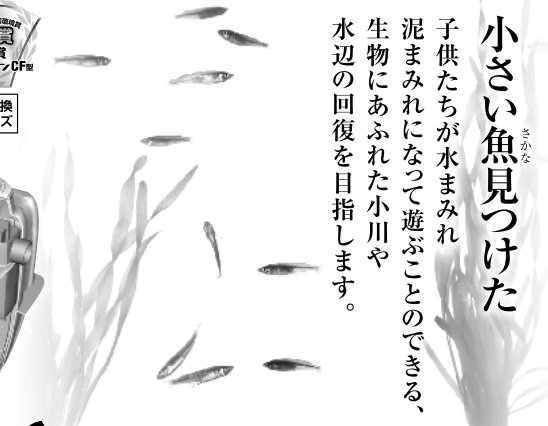
低炭素化社会の構築に寄与

- 環境省の省エネ基準をクリアした高機能プロダクト搭載。
- 製造から施工までのCO2排出量は従来品（CE-5）に比べ約80%。



（5人槽イメージ）

放流水質
BOD 15mg/ℓ以下
S S 10mg/ℓ以下
T-N 20mg/ℓ以下
（財）日本建築センターによる性能評価値



美しい水を守る
フジクリーン工業株式会社
新潟営業所／新潟県新潟市東区大形本町5-12-32 〒950-0813 ☎（025）271-8668
本社／名古屋市千種区今池四丁目1番4号 〒464-8613 ☎（052）733-0325
支店・営業所／全国37ヶ所 <http://www.fujiclean.co.jp/>

新潟県の浄化槽行政

新潟県県民生活・環境部廃棄物対策課

平成24年度の県の体制について

平成24年度の県の体制は次のとおりです。1年間よろしくをお願いします。 ※H24.4 着任

○県民生活・環境部	部 長	中村 稚枝子	
	副部長	田海 直樹	※
○廃棄物対策課	課 長	安中 康裕	
	不法投棄対策室長（技術補佐）	関谷 一義	※
	事務補佐	結城 格	
資源循環推進係	副参事	小林 倫希	
	主 査	廣田 由紀	
	主 任	田中 倫成	※

浄化槽の設置状況について

平成23年度末の浄化槽設置基数は、単独処理浄化槽166,276基（平成22年度末から6,417基減）、合併処理浄化槽47,796基（同1,325基増）の合計214,072基（同5,092基減）でした。（別表1参照）

なお、長岡市、三条市、柏崎市、十日町市、阿賀野市、佐渡市、阿賀町、湯沢町の8市町に浄化槽法の権限が県から移譲されています。

浄化槽の維持管理の状況について

平成23年度の維持管理契約率（休止浄化槽を除いた設置基数に対する、維持管理契約が行われている基数の割合）は、92.7%であり、約7.3%が未管理となっています。

県・市町村では、浄化槽管理者に対して、保守点検、清掃及び法定検査受検の啓発を行うため、ホームページでの周知やパンフレットの配布、広報紙への掲載により広報を行っています。また、平成20年度から、浄化槽設置届出を提出した者に対して、県から浄化槽使用の手引きを送付しているところです。

法定検査の実施状況について

平成23年度の法定検査の実施状況についてお知らせします。

○7条検査の実施状況

7条検査の実施率は、87.8%、検査の結果、不適と判定された浄化槽は、101基、不適率は5.1%でした。

○11条検査の実施状況

11条検査の実施率は70.2%、検査の結果、不適と判定された浄化槽は1,930基、不適率は1.3%でした。

このうち、21人槽以上の浄化槽を対象とする11条検

査の受検率は74.3%、不適率は6.7%で、20人槽以下を対象とする効率化11条検査は、69.9%、不適率は0.9%で、平成22年度とほぼ同程度でした。（別表2参照）

○未受検者への指導等

新潟県では、11条検査の受検率が約70%と全国的に見ても高い水準を維持しています。

しかしながら、依然として30%、約6万基が未受検であり、これらに対する指導・督促体制を整備する必要があります。

県では、より効果的な指導方法を検討するため、今年度、貴協会のご協力を得ながら、モデル地域において未受検者への督促・啓発を実施しています。今後も、皆様方はじめ関係者の御協力を得ながら、効果的かつ効果的な対応を実施していきたいと考えています。

○採水員講習について

平成17年度から実施しております効率化11条検査に係る採水員について、平成23年度は更新指定講習会及び新規指定講習会を実施しました。多数の方から受講いただきありがとうございました。

今年度についても、両講習会の開催を予定しております。採水員更新期限（新規指定から5年）を迎えられる方、新規に指定を希望される方は、講習会を受講していただき、法定検査の円滑な実施に更なる御協力をいただきますようお願いいたします。

別表1 浄化槽設置状況

	22年度末 設置基数	23年度中 増減	23年度末 設置基数
単独処理浄化槽	172,693	▲6,417	166,276
合併処理浄化槽	46,471	1,325	47,796
合 計	219,164	▲5,092	214,072

※「23年度中増減」の基数は、浄化槽台帳整備事業により新たに設置が確認されたものを含んでいます。

別表2 11条検査実施状況

【全体】

	対象基数	受検基数	受検率 (%)	不適合 基数	不適率 (%)
平成22年度	222,639	152,237	68.4	2,070	1.4
平成23年度	210,658	147,859	70.2	1,930	1.3

【内訳】

11条検査（21人槽以上）

	対象基数	受検基数	受検率 (%)	不適合 基数	不適率 (%)
平成22年度	16,298	11,626	71.3	816	7.0
平成23年度	15,338	11,401	74.3	766	6.7

効率化11条検査（20人槽以下）

	対象基数	受検基数	受検率 (%)	不適合 基数	不適率 (%)
平成22年度	206,341	140,611	68.1	1,254	0.9
平成23年度	195,320	136,458	69.9	1,164	0.9

平成23年度研修会を開催

「浄化槽業務従事者研修会」 (維持管理編)



「浄化槽の構造と機能及び維持管理について」の研修会が下記の通り開催された。

上越会場 上越市民プラザ 第一会議室

開催日 平成24年2月20日(月)

受講者 41名

講師 アムズ(株)、(株)ハウステック

長岡会場 長岡市立劇場 大会議室

開催日 平成24年2月21日(火)

受講者 66名

講師 アムズ(株)、(株)ハウステック

新潟会場 新潟県トラック総合会館 大研修室

開催日 平成24年2月23日(木)

受講者 72名

講師 ニッコー(株)、フジクリーン工業(株)

第1回理事会開催

開催日 平成24年6月26日(火)

場所 新潟県トラック総合会館 401研修室

理事数30名 出席理事19名 委任状11名にて平成24年度 第1回理事会が開催された。

1号議案「会長の職務を代行する副会長の順序について」(佐野・島影・加藤副会長の順序で代行)

2号議案「委員会委員等の選任・補充について」

3号議案「平成24年度事業実施計画について」

4号議案「一般社団法人移行認可申請について」

以上について審議がなされ満場一致で承認された。

第1回支部長会議開催

第1回理事会後、同会場において第1回支部長会議が会長、10支部長、事務局にて開催された。

小田島会長より、協会の事業を進めるにあたり各支部の協力が欠かせないので意見交換をしていきたい旨の挨拶があり、下記議題について意見交換が行われた。

・一般社団法人移行後の支部体制について

・移行後の支部交付金・会費等の取扱いについて

・平成23年度支部事業計画・実施状況について

浄化槽設備士資格取得のための講習会開催

日時 平成24年6月6・7日(水・木)

会場 新潟県公社総合ビル3階会議室 受講者 20名

講演内容と講師

「浄化槽の施工技術」 (株)ハウステック

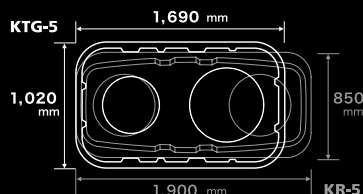
「浄化槽の原理と構造・法規」フジクリーン工業(株)

単独処理浄化槽の合併転換を容易にするスペックを実現。

ハイバッキーKTG型

5・7人槽 [全浄協登録品]
家庭用
コンパクト高度処理型

▶ 5人槽は単独処理浄化槽と同等の設置スペース



▶ 施工性を向上させる流入管底 300mm/放流管底 350mm (共にG.L.より)

▶ 従来品より全高を約 205mm 抑え、軽量化を実現

処理性能: BOD15mg/L以下 T-N20mg/L以下 SS10mg/L以下

●処理性能は各々日間平均値です。●流入水質: BOD200mg/L以下 T-N45mg/L以下 SS160mg/L以下

●処理性能は、(財)日本建築センター性能評価方法現場試験(試験期間1年間)による評価値です。

Housetec
Living with ideas

■KTG-5型■
単位: mm

流入管底: 300 (G.L.より)
放流管底: 350 (G.L.より)

G.L.より
H: 1,555
(全高: 1,585)

L: 1,690

W: 1,020

株式会社 ハウステック

お問い合わせ先 (新潟県)

新潟営業所 TEL (025) 243-3771

長岡営業所 TEL (0258) 21-2011

www.housetec.co.jp

全浄連北陸支部各県会長会議

平成24年3月29日ANAクラウンプラザホテル新潟にて、北陸支部各県会長会議が開催されました。

北陸支部長で当協会会長の小田島繁信よりあいさつの後、各議題について審議が行われました。

議題（1）北陸支部の役員改選

北陸支部支部長 小田島繁信（新潟 会長）
 監 事 早瀬 茂樹（福井 会長）
 全浄連役員等の推薦
 副会長・理事 小田島繁信（新潟 会長）
 理事 山崎 正一（石川 会長）
 監事 島 小一（富山 会長）
 評議員 早瀬 茂樹（福井 会長）

（2）情報交換

1、法人移行について

各県とも平成25年4月1日設立登記予定であり、移行認可申請に向けて準備中

2、大規模災害対策について

全浄連の大規模災害緊急対応マニュアルを参考に今後検討するとした県が多い

3、協会事業の実施状況について

それぞれの実施状況について報告がなされたが、富山県では、保守点検契約済証の貼付の徹底が図られているようです

他、さまざまな情報や意見が交換された会議でした。

新潟県浄化槽総合管理協議会

第11回通常総会

平成24年7月11日
 新潟県公社総合ビル



開会にあたり、小田島会長より平成14年7月に当協議会が設立されてから10周年となる。この間両団体に共通する課題について、一定の成果を挙げたこと、節目の年を機にさらに活動を活性化させ両団体の協力関係を深めたいとのあいさつがありました。

その後、各議題について審議が行われました。

議題（1）第1号議案及び第2号議案

平成23年度事業報告及び収支決算報告

・採水員指定講習会への協力

・実務委員会において「モデル契約書」のとりまとめを行った

（2）第3号議案及び第4号議案

平成24年度事業計画（案）及び収支予算（案）

・浄化槽保守点検・清掃・法定検査の「一括契約書」の検討・作成

・法定検査普及・啓発のためのパネルやパンフレット作成

（3）補欠役員（残任期間）の選任について

以上の議題について、審議の上、すべて承認されました。

アムズ小型合併処理浄化槽

CXN型

嫌気分離接触ろ床方式



5.7.10人槽

SMCプレス（5.7人槽）

全浄協登録

型式適合認定

BOD 20mg/ℓ

T-N 20mg/ℓ

SS 15mg/ℓ

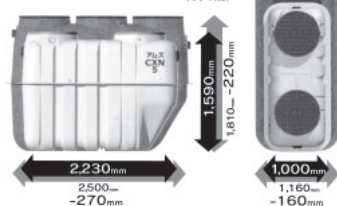
■フローシート



Next Standard

- シンプル処理方式
- スモール&ストロングボディー
- 全高を低く抑えた浅型設計
- ブロワ1台・タイマー不要
- 空気配管1系統
- 槽内落差50mm
- 環境省「省エネ基準」対応
- 窒素除去タイプ

■従来型との寸法比較イメージ図（5人槽）



アムズ株式会社

新潟営業所 TEL 025-285-0331 FAX 025-285-2249

真剣に取り組んでいます。

支部活動紹介

今回12年ぶりに14支部の行っている、事業活動を紹介し、各支部がかかえている問題等の解決策や、今後の活動の参考になればと思い企画致しました。

ふだんは他支部の事業は、知る機会がありません。

これが、支部どうしの交流のきっかけになればと思います。

今回紹介するのは、佐渡支部と巻支部です。



佐渡支部は、現在会員数51社で、毎年支部総会を佐渡市八幡にあるホテルで開催しています。

主たる事業は、浄化槽設備士・管理士研修会で、本部の県補助事業とタイアップして開催しています。

年々進化する浄化槽に対応する為、毎年講演を頂く浄化槽メーカーを変えながら、工夫して行っています。

又、浄化槽の施工や維持管理についてだけでなく、行政の動向や社会情勢を知る為の、講演も盛り込んだ内容で行っています。

年々厳しくなっている予算で、事業数も減少して来ている現状ですが、創意工夫により支部活動に取り組んでいます。



巻支部は、現在会員数29社で、支部総会を西蒲区内の料理店で開催しています。

今回で通算39回目を迎えた歴史ある支部です。

主たる事業として、毎年、独自に浄化槽技術研修会を開催し、社員の身近な勉強の場として活用されています。講演は新型浄化槽の、施工、維持管理を中心にを行うが、近年マンネリ化を防ぐ意味合いで、浄化槽にこだわらない内容を取り入れる等の工夫をしている。(H23年度は放射性物質の話)

又、数年に1回先進施設の視察等も行っており会員どうしの交流の場として一役買っています。他の支部同様年々厳しくなっている予算の中で魅力ある支部作りに取り組んでいます。



佐渡 研修会

NIKKO
SINCE 1908

「BOD10 標準化宣言」

ニッコー小規模浄化槽 浄化王 型

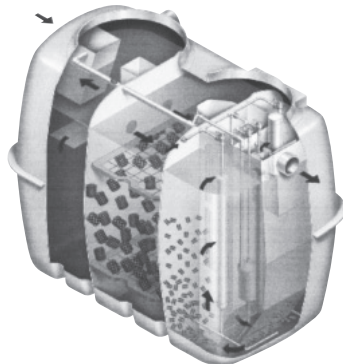
高度処理性能をコンパクト型でついに実現

- ・従来品と比べてもさらに軽量化
コンパクト化
- ・ブロワ配管を1本化

放流水質

BOD	10mg/L 以下
T-N	20mg/L 以下
SS	10mg/L 以下

- ・流入ー流出 管底差40mm
- ・放流ポンプ槽一体型もご用意
- ・支柱レス施工可能
(FRP評定取得 車両総重量 2t以下の駐車場)



担体流動生物ろ過循環方式

全浄協登録品

型式	浄化王-5型	浄化王-7型	浄化王-10型
人槽	5	7	10
総容量 (m³)	2.105	2.944	4.226
全長 (mm)	1900	2580	2830
全幅 (mm)	1130		1480
全高 (mm)	1600		
本体質量 (kg)	198	252	340
本体価格 (税込み・円)	577,500	808,500	1,155,000

ニッコー株式会社

<http://www.nikko-company.co.jp>

住設環境機器事業部 新潟営業所

新潟市中央区親松136-1 TEL 025(283)5010 FAX 025(283)5215

新潟市の公設浄化槽整備の取り組み

現在、県内8市村が自らが浄化槽整備を行っています。本号では、新潟市の公設浄化槽整備を紹介します。

新潟市下水道部経営企画課寄稿

平成23年4月1日開始

新潟市の下水道処理人口普及率は78.7%（平成23年度末現在）となりましたが、市街地と農村地域では普及率に大きな違いがあり、今後は農村地域中心の汚水処理施設整備となります。また、今後の施設整備については、急速に進む高齢化や人口減少を踏まえ、効率的で地域の実情やニーズに合った形が求められます。そこで、合併処理浄化槽による整備が効率的で適している地域では、市が浄化槽を設置し維持管理を行う「新潟市浄化槽事業」を平成23年度より開始しました。

公設浄化槽整備区域

新潟市が地域の同意を得て指定した区域が整備区域となります。北区、秋葉区、南区、西区及び西蒲区のそれぞれ一部です。

事業の現状

平成24年4月1日時点で、整備対象となる世帯数は、3,200世帯であり、地域の同意を得ながら、順次整備対象を拡大しています。また、平成23年度の整備実績は13基でした。

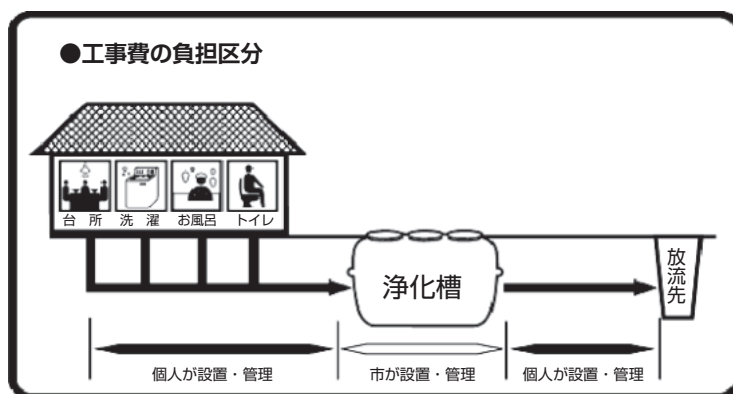
既設浄化槽の引き取り

平成24年度より所有者の希望があれば、整備区域内に既に設置されている合併処理浄化槽で、一定の条件を満たすものを市が引き取り、公設浄化槽として維持管理する制度を開始しました。

個人の負担

公設浄化槽の利用には、設置時の分担金と毎月の使用料が必要となります。また、浄化槽への排水管接続工事や放流管工事の費用は個人の負担となります。

浄化槽の 人槽区分	分担金	使用料 (月額税込)
5人槽	120,000円	3,507円
7人槽	150,000円	4,011円
10人槽	190,000円	4,809円



水質を浄化し、住みよい環境を守る……

し尿浄化槽, コミプラ放流水の殺菌消毒に

一回の薬剤充填で長時間にわたり殺菌力を持続します。

溶解にすぐれ、強い殺菌力を示します。

有機系塩素剤

日曹メルサン®

無機系塩素剤

日曹ハイクロン® 錠剤

消毒の管理

水処理用滅菌器 WST型

塩素の測定に

DPD法

遊離残留塩素測定器

バルキング防除剤

バルキック

酵素・微生物製剤

ミタゲン

県代理店

株式会社 バイタルグリーン

新潟 025-243-5412 長岡 0258-46-7241 上越 025-524-6450

日本曹達株式会社

山田理事全浄連会長表彰受賞

平成24年5月22日、(社)全国浄化槽団体連合会の総会におきまして長年の功績により、当協会理事の山田篤氏(アムズ株式会社 新潟営業所)が会長表彰を受賞されました。



大岩氏が事務局長に着任

◇略歴

- ・昭和26年7月17日(生)61歳
- ・新潟県県民生活・環境部
- ・環境対策課長補佐
- ・新潟県立新津高等学校事務長

◇趣味

- ・軽登山・旅行・ウォーキング



新任の大岩芳勝氏

全国浄化槽技術研究集会開催案内

公益財団法人日本環境整備教育センター主催の「第26回全国浄化槽技術研究集会」が、10月17日、18日の2日間にわたり、「アイーナ」(いわて情報交流センター)、「マリオス」(盛岡市民文化センター)において開催されます。本研究集会は、浄化槽に関する技術の向上と適正な普及促進を図ることを目的に、昭和62年より「浄化槽の日」の関連行事として毎年開催されています。

全国から浄化槽に関する研究者や行政担当者・議員・浄化槽業界関係者が集い、研究発表やシンポジウムを通して最新の情報を提供し意見交換をする事により水環境の保全・快適な生活環境を創造する上で、意義深い研究集会となっております。皆様の参加をお願い致します。

10月1日は浄化槽の日

“浄化槽 メダカもホタルも戻る街”
浄化槽の保守点検を忘れずに行いましょう。



訃 報

当協会理事及び副会長として、協会及び業界の発展に貢献されました秋山正良氏(秋山清掃工業(株)代表取締役)が、病氣療養中のところ、平成24年2月3日(享年62歳)ご逝去されました。

ご冥福を心よりお祈りいたします。 合掌

編 集 後 記

ロンドンオリンピックがいよいよ開催されます。今回の日本選手団の活躍はどうでしょうか? 最近は政治でも経済でも世界に低迷している日本ですが、結果はどうであれ、世界中に大和魂を見せていただきたく切に願っております。日本、ガンバレ!!(山田)



人と水を技術でつなぐ——マエザワ

Cの系譜

Second Generation

既設単独浄化槽の合併化に大きく貢献します

マエザワ浄化槽 VRCII
5人槽・7人槽

放流水質 BOD:15mg/L T-N:20mg/L SS:10mg/L
沈殿分離・嫌気ろ床・好気循環方式

前澤化成工業株式会社

■北 関 東 支 店 〒951-8066 新潟市中央区東堀前通り一番町343 東堀ビル
新 潟 営 業 所 ☎ 025-222-6107代 FAX.025-222-6109
<http://www.maezawa-k.co.jp/>